

福島工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	原価計算	
科目基礎情報							
科目番号	0084			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義・演習			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	コミュニケーション情報学科（H31年度開講分まで）			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	『日商簿記2級に“とおる”テキスト 工業簿記』ネットスクール出版。『日商簿記2級に“とおる”トレーニング 工業簿記』ネットスクール出版。						
担当教員	安部 智博						
到達目標							
日商簿記2級程度（工業簿記）の問題が解けるようになる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。			各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	製造業（メーカー）で用いられる簿記について学ぶ。講義を行い，問題集を解く。						
授業の進め方・方法	中間試験と期末試験（各50分）を行う。 試験70%，課題30%で総合的に評価し，60点以上を合格とする。 再試験は40点以上の者に対して行う。						
注意点	なるべく授業中に問題演習を行います，時間的な制限もあり自主的な学習が必須となります。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	イントロダクション		工業簿記・原価計算とは，費目別計算の概要		
		2週	総合原価計算（1）		単純総合原価計算		
		3週	総合原価計算（2）		組別総合原価計算		
		4週	総合原価計算（3）		等級別総合原価計算		
		5週	総合原価計算（4）		工程別総合原価計算		
		6週	総合原価計算（5）		仕損の処理		
		7週	勘定連絡と財務諸表		損益計算書，貸借対照表ほか		
		8週	標準原価計算（1）		材料費と労務費の差異分析		
	4thQ	9週	標準原価計算（2）		製造間接費の差異分析		
		10週	直接原価計算（1）		CVP分析		
		11週	直接原価計算（2）		直接原価計算		
		12週	個別原価計算（1）		個別原価計算		
		13週	個別原価計算（2）		部門別原価計算		
		14週	本社工場会計		本社勘定，工場勘定		
		15週	復習		解説		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0